平 成 28 年

第8回教育委員会会議録

(開会 平成28年7月25日) (閉会 平成28年7月25日)

岐阜県可児市教育委員会

平成28年7月25日午前9時15分開会

会場:市役所5階第2委員会室

出席委員

篭橋義朗君 (教育長) 小野口裕子君(教育委員) 星野京子君(教育委員)

生駒隆昌君 (教育委員) 丹羽千明君(教育委員)

説明のために出席した者

長瀬治義君(事務局長) 梅村高志君(学校教育課長) 山口好成君 (学校給食センター所長) 渡邉かおり君(学校教育課学校支援係)

細野雅央君 (教育総務課長) 川合 俊君(文化財課長)

今井竜生君 (学校教育課主任指導主事)

出席委員会事務局職員

石原雅行君(教育総務課総務係長) 本田雄太君(教育総務課総務係)

日程及び審議結果

- 1 開 会
- 2 前回会議録の承認
- 3 教育長報告
- 4 教育委員報告
- 5 議事
 - ①議案第17号 平成29年度使用教科用図書の採択について (原案可決)
 - ②議案第18号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について (原案可決)
- 6 報告事項
 - ①可児市「学校・園携帯メール緊急情報配信サービス」運用ガイドラインの一部改 正について
- 7 各課所管事項
- 8 委員からの提案協議事項について
- 9 その他
- 10 閉 会

開会の宣告

○ 教育長(篭橋義朗君) それでは、おはようございます。

第8回の教育委員会会議ということで始めたいと思いますが、きょうは盛りだくさんで、午後からもありますので、予定どおり進めていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

定足数についてですが、過半数を満たしておりますので、この会議が成立するという ことで開会をしたいと思います。迅速に運営をしていきたいと思います。

前回会議録の承認

- 教育長(篭橋義朗君) まず、前回の会議録、第6回についての会議録について、 教育総務課長。
- **教育総務課長(細野雅央君)** 6月の教育委員会会議のほうの議事録につきましては、その後、変更はございませんので、よろしくお願いしたいと思います。以上です。
- **教育長(篭橋義朗君)** それでは、変更がないということで確認していきたいと思います。

教育長報告

○ **教育長(篭橋義朗君)** 次に、教育長報告ですけれども、4件ほどあります。

まず、7月6日まで、教育長訪問ということで、学校の先生の人事関係を中心に学校 を全部回ってまいりました。

私は3回目になるわけですけれども、年々学校の雰囲気が落ちついてきたなあという ふうには感じられまして、先生方が日夜頑張ってくれているおかげかなあということも 思いました。

学校の運営について、特に問題というようなことはございませんでしたが、やはり先生方の多忙感というものについては、県教委以下、大きなテーマにして進めておるようでありまして、当市においても先生が多忙感を少しでも感じないように、取れるように努力して、ひいては子供の教育に先生の元気な姿でやってほしいなあということを、各学校においてもそういうことを申し上げてまいりました。

それから、先週に、中体連でそれぞれの運動系の部活の大会が行われまして、地区大会も行われました。また、後で学校教育のほうから説明があると思いますが、特に大きな事故等もなく終わったようで、可児市の中学校の子供たちが頑張ってくれたというふうに思っております。

それから、この21日から、1学期が無事に終わりまして夏休みに入りました。子供たちが家庭に帰っております。約1カ月ちょっとですが、それについては地域のほうもまた子供たちに目を向けていただくように、各会議のほうでは申し上げておりますが、教育委員さん方も、子供が学校以外でも活動しますので、よろしくお願いしたいと思います。

それから、22日に第1回の金山城跡の整備委員会ということで、整備の基本構想をこれまで話し合っておりまして、いよいよ今度は具体的にどういう整備をしていくかとい

う会議の第1回目ということで、各いろいろな先生方にお集まりいただいておりまして、 今後どう整備していくかという話し合いが行われました。

基本的には、今も金山城が廃城になったときを残していくということが基本になりまして、新たに何かをつくるとか、復元をするとかということは、危険箇所は別として、保存を基準にしていくということの話し合いがされました。具体的な保存箇所とか、修理箇所については、今後現地に行きながら考えていくという方向性が出ました。まだ第1回目ですので、これから具体的な話に入っていくということになります。

私の報告は以上でございます。

教育委員報告

- O **教育長(篭橋義朗君)** 次に、教育委員さんの報告をお願いしたいと思いますが、 生駒委員からお願いいたします。
- 教育委員(生駒隆昌君) おはようございます。

前回の教育委員会会議以降の出席した行事について御説明させていただきます。

教育委員のほうの学校訪問も、6月21日をもちまして16校全部終わりました。先ほど 教育長が言われたみたいに、非常に学校の雰囲気もよくなっておるふうに感じておりま す。

また、6月25日にはPTA連合の研究大会の発表会がありまして、そこに参加させていただきました。PTAの皆さんの発表を聞きながら、やはり子供たちも落ちついてきていますが、親御さんたち、保護者さんたちも一生懸命学校に対する活動をされている姿がしっかり見えて、やはりそういった相互の関係が良好であるということが、可児市の教育現場が今落ちついているという原因じゃないかなあというふうに思います。

また、7月7、8と教育委員の研修ということで、高槻、京都のほうに研修に行きました。それは後でまた報告会があると思いますが、ふだん見えない部分をたくさん見させていただきまして、非常に勉強になりました。

また、21日から夏休みになりましたが、各自治会等で夏祭りも開始されて、子供たちもちょっと自由な時間になって、夜遅くまでということもありますので、我々もきちっと見届けてあげたいなというふうに思います。

また、スマートフォンのアプリでポケモンGOというやつが出ていまして、けさも児童公園の辺へ行きましたら、やはりそういうところに子供たちが朝集まって、ラジオ体操の後なのか何なのかはよくわかりませんが、そういった部分にも新しい形の見守りみたいなものが必要になってきた時代の流れみたいなものを少し感じました。以上です。

○ **教育委員(小野口裕子君)** おはようございます。

私も生駒委員とほぼ重複しますが、重ならない部分でお話ししたいと思います。

6月25日の市PTA連合会の研究大会に私も出席させていただいて、今PTA活動に対して全国的に、特に都市部ですけれども、PTA活動のあり方に課題が多く出されている中で、今回、可児市の3校の発表をお聞きしまして、本当に親子活動に特に力を入れてくれていて、本当に可児市のPTAは本部役員の方を初め、皆さんすごくよく頑張ってくれているなあということを改めて思いました。

また、講話のほうでは、警察署の生活安全課長さんのお話がありまして、可児市では

ここ10年ぐらい、犯罪件数は減ってはいるんですけれども、逆に加害者ではなく被害者が増加傾向にあるということをおっしゃっていまして、IT関係の普及が大きな要因だというふうに言われていました。本当に、先ほど生駒委員も言われていましたように、ああいうゲームソフトも開発されて、ますます危険なこともまたふえてくるかと思いますが、これからの多様な社会をたくましく生き抜く子を育てていくという意味で、やっぱり学校と家庭と地域が一丸になっていくということが必要だということを改めて強く感じました。

それから、7月7、8日、本当に視察旅行、ありがとうございました。大変有意義な 視察ができたということで感謝しております。また、本当に事務局の方の細かい心配り のおかげでスムーズに動けましたし、本当にありがたいなあと思っております。

それから、7月12日にOB教育委員の方々との懇話会がありまして、それに出席させていただきました。諸先輩方から、可児市の教育の歴史についていろいろお聞きすることができまして、大変勉強になりましたが、出席者が現役として私1人でしたので、皆さんがとても残念がっておられましたので、来年はぜひ皆さん出席していただきたいなと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

それから、最後ですけれども、この間、alaに行ったついでというと申しわけないんですが、エイブル・アート展が開催されていたのでのぞかせていただきました。とっても本当に色使いがカラフルで、明るい雰囲気の作品が多くて、また人物画などは表情豊かなすばらしい表現がなされていて、胸を打つものがありましたし、市内の小・中学生の作品も数点出展されていまして、本当に一人でも多くの方に見ていただけるといいなということを感じました。以上です。

○ 教育委員(丹羽千明君) おはようございます。

先日、7月7日、8日の視察研修、ありがとうございました。大変勉強になったと思いますし、古墳に関しては、日本で一番親しみの湧く大きなところだったと思いますし、2日目のまなびの街生き方探求館についても、日本での本当に最先端を行っているキャリア教育ということを勉強させていただきました。可児市にどれだけ役に立つようになるかということをまた考えていかなきゃいけないなと思いました。

また、7月15日ですが、広陵中学におきまして、ライオンズクラブなんですが、薬物 乱用防止教室を開催しまして、3年生67名を4つのグループに分けて、薬物の恐ろしさ と、薬物に誘われたときにどう断るかというようなことを私が講師をさせていただきま した。広陵中学3年生の子たちには本当に一生懸命聞いていただきましたので、報告さ せていただきます。

それから、7月23日に東建塩河カントリーにおいて、第1回ジュニアゴルフスクールというのが行われました。これは可児市がゴルフ協会に予算をつけていただきまして、ジュニアゴルフを育成するというようなことを今後続けていくということで、年4回行われます。

小1から中3の40名というふうな募集で、1人のプロが4人の子供を教えるという大変丁寧に教えられていました。また8月も開催されるということです。

あと、先ほどのポケモンGOなんですが、やはりちょっと心配しておりまして、文化 創造センターのそこの庭に相当な人数が見えました。鶴舞公園というのは新聞に載った んですが、それが配信から1週間もたたずにそれだけ今広がっているということは、この夏休みに大変心配しております。悪いことばかりじゃなくて、引きこもりの子が家を出られるようになったとか、そんなこともあったんですけれども、本当に気をつけていきたいなあとは思いました。以上です。

○ 教育委員(星野京子君) おはようございます。

私も皆さんと重なるところが多いのですけれど、6月25日のPTA研究総会ですけれど、3校の発表を聞きまして、本当に親さんたちが熱心にやってくれているので、本当にうれしいなあということを思いました。そういうこともあって、今学校はとても落ちついているんですけど、そういうことも反映しているのかなあということを感じました。それと、6月27日に可児市家庭教育講演会「えじそんママのHappy子育て」の講

それと、6月27日に可児市家庭教育講演会「えじそんママのHappy子育で」の講演を聞きに行きました。参加人数が600人を超えていると言われていましたけど、本当に会場いっぱいで、熱心にお母さん方がメモをとったり、うなずいたり、聞いている姿を見て、やはり先生のお話が、岩室智子先生ですか、子供の無限大の可能性を信じて子育てをすることの大切さと本当の幸せについてということを話されたんですけれど、とても具体的でよかったと思います。

7月7、8日の視察研修、本当にお疲れさまでした。いろいろ事務局の皆さんにもお 世話になってありがとうございました。無事、行ってこられました。

それと、7月12日に第1回可児市学校給食センター運営委員会がありました。慣例で教育委員が会長ということでした。給食センターでは、9,000食に近い給食を子供たちのために一生懸命工夫してつくっていただくのももちろんですけど、食育も一生懸命やってくださっていて、とても感謝しています。事務局の資料等、説明もとても丁寧で本当に有意義な第1回目の会議だったと思います。以上です。

○ 教育長(篭橋義朗君) ありがとうございました。

議事

- **教育長(篭橋義朗君)** それでは議事に入りたいと思います。
- 〇 事務局長(長瀬治義君) 本日の議事は2件でございます。議案第17号 平成29年 度使用教科用図書の採択について。もう1つ、議案第18号 要保護及び準要保護児童 生徒の認定についてであります。御審議のほど、よろしくお願いいたします。
- **教育長(篭橋義朗君)** 本日の議題は2件であります。担当課については簡潔に説明をしてください。

なお、議案第17号については意思形成過程に係る情報でありまして、外部からの働きかけに左右されることなく、的確な審議環境を確保する必要があるということであるため、議案第18号及びその他の児童生徒校内事故、問題行動、交通事故等の記録についてに関しては、個人情報やプライバシーにかかわる情報のため、会議規則第14条の規定により非公開としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

[「異議なし」の声あり]

異議ないようでございますので、この2件については非公開として、議事の進行上、 最後としたいと思います。よろしくお願いします。

では、報告事項に入ります。それでは、「学校・園携帯メール緊急情報配信サービス」

運用ガイドラインの一部改正について。

○ **教育総務課長(細野雅央君)** それでは、別紙2とございます資料をごらんください。

そちらのほうに改正内容とか理由等書いてございますが、要はどういうことかといいますと、今まで暴風警報とか、いろんな気象に関する警報等が出た際に、保護者が登録をしてみえる携帯に一斉に情報を配信するんですが、それが今まで学校単位でしかできなかったので、それを教育委員会から一斉に出せるようにするという内容です。

それは、今までどうしてそのようにしかできなかったかといいますと、特に大きな理由はございませんが、これは総務課のほうで一括管理しておって、やっぱり総務課が独自に恣意的にやるのではなく、それぞれの部署の意向に沿ってガイドラインをそれぞれ作成し、運用していくということのようでございます。

したがって、これからは本当に緊急を要するようなところもございますので、学校単位ではなく、教育委員会から一斉に配信をして、例えばとりあえず待機してくださいとか、警報が解除されたので午後からは授業を再開しますというようなメールが流せるようにするということのためのガイドラインの一部改正でございます。

なお、幼稚園・保育園につきましては、現在所管がこども課のほうになっておりますので、こども課のほうで一斉にやるのか、従来どおり園単位で配信するかは決めていただくことになりますが、例えば保育園・幼稚園に一斉にメール送信することもできるということになります。以上です。

- **教育長(篭橋義朗君)** 今、運用のガイドライン改正ということですが、これについての御質問等はございますか。
- 教育委員(生駒隆昌君) これは、すぐメールと違って、一応、学校の保護者の登録された方だけという意味ですか。
- 教育総務課長(細野雅央君) そうです。
- 教育委員(生駒隆昌君) わかりました。
- 教育委員(小野口裕子君) その加入率は、登録率といいますか、どのぐらいですか。
- **教育総務課長(細野雅央君)** ほとんど100に近いですが、全員ではないです。ですので、ない人は個別に電話とか、例えば御近所同士がもしあればという方法でしか対応できないというのが現状ですね。
- 教育委員(小野口裕子君) そうですか。

これまで広報アナウンスでも流していましたね。そういうことも平行してやられるということですね、それは。

- 教育総務課長(細野雅央君) そうですね。
- 教育長(篭橋義朗君) ほか、ございますか。

〔挙手する者なし〕

それでは、ないようですので次に参りたいと思います。

各課所管事項

○ 教育長(篭橋義朗君) 各課所管事項ということで、全ての課の説明が終わってか

ら御質問等をお願いしたいと思いますので、よろしくお願いします。

- 事務局長(長瀬治義君) 私のほうは特にございません。
- **教育総務課長(細野雅央君)** それでは、教育総務課から大きく分けて2点お願い したいと思います。

まず、第1点目といたしまして、既に御案内のとおり、総合教育会議を8月9日の火曜日に行いますので、よろしくお願いしたいと思います。

テーマといたしましては、教育委員さんの学校訪問実施によりまして、特別支援学級などに関する課題等が見えてきたと思いますので、市長との協議の中で、できることに限度はございますが、改善に向けた意見交換や提言を行っていきたいというふうに考えております。また、先日の行政視察を踏まえた意見交換もあり得るのかなというふうに思っております。

この件の事前のすり合わせというか、ブラッシングについて、この後に行う教育政策 会議の事務の点検評価の後に打ち合わせ等を行ってまいりたいと思いますので、よろし くお願いをいたします。

それから、2点目でございます。

本年度も約3カ月以上経過をいたしました。4月に説明をいたしました教育総務課の 重点方針の中で、特に学校施設の改修についての現段階での進捗について、簡単に御説 明をさせていただきたいと思います。

まず大規模改修で、南帷子小学校の屋内運動場の大規模改修につきましては、7月15日に契約を締結いたしまして、本年度は外壁と屋根の改修を実施する予定でございます。 工期は10月31日までの予定でございますが、できるだけ夏休みの期間に多くのプロセスを経たいなと考えております。

それから、土田小学校と南帷子小学校のトイレ改修につきましては、本日契約を締結 する予定でございます。工期につきましては11月15日までの予定となっております。

大規模改修以外では、この間の学校訪問等によりまして、皆さん気づかれたと思いますが、まず南帷子小学校の昇降口のじゅうたんが非常にびりびりというか、ひどい状態だったので、翌日すぐ係長に指示をして、現場を見させた後で、今後の管理のことも考えて、布のじゅうたんじゃなくて、いわゆるPタイルというふうにするように既に指示をして、この夏休み中に改修をする予定でございます。

それから、今渡南小学校、ちょうど給食というか、御飯を食べている間、放送が流れておりましたが、非常にぶつぶつと切れるというような状態がございましたので、こちらの放送機器についても修繕を行います。

それから、蘇南中学校の国際教室につきまして、もともとこれはLL教室のところをパーテーションで仕切ってやっているところですけど、ここも部分的に破れているというか、剥げているというふうで、ちょっと見苦しいということで、先生のほうからも修繕の要望がございました。これにつきましては、本当はPタイルにするのがいいんですが、昔のLL教室だったために床に仕切りが幾つかあって、なかなかそういうことができないので、ここについてはやむを得ませんけれど、じゅうたんの張りかえということで教育環境をよくするということを行ってまいりたいと思います。

そのほか、いろいろもろもろ各学校のほうからの要望に基づきまして修繕をやってお

るわけですけれども、学校からは非常にたくさんといいますか、予算との関係もあるので、優先的にとにかくやっぱり子供の教育環境をよくするものから、あるいは安全に資するものから優先的にやりましょうというふうに指示をして、少しずつ予算の範囲内でやっていくということですけど、今の3つは特に教育委員さんも見られて感づかれたと思いますので、ちょっと報告のほうをさせていただきます。以上でございます。

○ 学校教育課長(梅村高志君) 先週20日には1学期の終業式を無事に終えることができました。70日という授業日でございましたが、本当に各校とも実に実りの多い実績、実践を積み上げてくれたと喜んでおるところです。

特に今年度、新しい基本計画のスタート元年ということですが、あらゆる場面を捉えて、各校長先生方が笑顔の学校というスローガンを本当にうまく位置づけ、活用されて、少しずつ定着が進んでいるなあという実感を持っております。

子供たちの笑顔もさることながら、教職員の先生方の自覚ある頑張りというんですかね。これも市教委として評価できるなあと思っております。まずは不祥事が一件もなかったということ。これは当然ではあるんですけれども、本当にありがたいことだなあというふうに思っております。各校の管理職による繰り返し繰り返しの警鐘、これも一つ、功を奏しているというふうに考えております。

もう1つ、先日初任者研修の場で、久しぶりに私、4月から着任しておってくれる新規採用者の皆さんの様子を見届けてまいりました。どの顔も実に朗らかで、若さあふれるさわやかな印象を受けて帰ってきました。初めての夏休みを迎えてほっとしたという正直な気持ち、心境もあるでしょうが、やっぱり達成感ですね。それぞれが味わった達成感もにじみ出ていたような気がします。

特に、今各校で力を入れておってくれるOJTによる若手の育成というものが、どこも順調に進んでおってくれることは極めて喜ばしいことだなと思っています。

研究所だよりには、1学期中の職員研修の模様ですとか、あるいはスマイリングルームでの子供たちの伸びやかな様子も紹介してございますので、またごらんください。

それから、中体連大会が市郡、地区と進みまして、いよいよ県大会が始まります、というか一部始まっております。市内の中学校も大変よく頑張って、成果をおさめてくれました。早速けさ、中部中の二村校長先生から電話が入りまして、昨日の県の陸上大会で、1、2年生の低学年リレーという部門で、何と男女アベック東海大会出場という吉報が届きました。男女アベックで東海というのはなかなか近年ないことで、よく頑張ってくれたなあと思います。

机上には、市郡大会の結果をまとめたものを配付させていただきましたので、あわせて紹介をさせていただきます。地区大会についてはまだ届いておりませんので、また届いてからお伝えできるかと思います。

とにかく夏休み期間中は、教育長さんも言及されましたが、子供たちを家庭に帰した ということです。とにもかくにも事故なく、ポケモンに占領されることなく、家族の愛 情をふんだんに受けて、よい時間を過ごしてほしいなあというふうに切に願っておると ころです。以上です。

文化財課長(川合 俊君) 文化財課です。

最初に配付資料をごらんください。

先月の教育委員会でも御案内いたしましたけれども、7月15日から可児郷土歴史館で企画展「陶芸家 荒川豊蔵の絵ごころ 筆ごころ」を開催しております。また、7月22日から荒川豊蔵資料館では「豊蔵の世界Vol.5 陶片から覗ける、やきものの舞台裏」が始まっております。

次に、8月の予定表をごらんください。

夏の企画といたしまして、郷土歴史館では3日に親子勾玉作り講座、9日に親子化石講座、10日には郷土歴史館と荒川豊蔵資料館との共催で竹細工講座を開催いたします。 また、文化財課の主催で7日には親子古墳講座を川合公民館にて行います。

最後になりますけれども、資料は用意しておりませんけれども、9月補正予算の関係 になります。

現在、可児御嵩インター周辺で開発の話が出ており、この近辺は埋蔵文化財を包蔵する土地であることが確認されています。埋蔵文化財の分布の範囲を確定させるための事前の試掘調査を行う場合には、その費用を9月補正で計上させていただくことになります。現在、調整しているところであり、詳細については来月の教育委員会でお話しいたしたいと思います。以上です。

- 学校給食センター所長(山口好成君) 給食センターは21日から夏休みに入っておりまして、現在、建物と調理設備の総合点検ということで、各業者が入って、修繕の必要な箇所について洗い出しを行い、現在修繕を行っております。また、食器についても1枚1枚手洗いで確認をしながら、新学期に向けて準備を進めているところでございます。また、今週、来週と結構日程が詰まっておりますが、調理員の衛生研修、それから調理実習等についても計画をして進めております。以上でございます。
- **教育長(篭橋義朗君)** ちょっと私のほうから追加したいと思いますが、8月の予定表に入りますけれども、8月24日に生徒会サミットがありますが、皆さんよろしくお願いします。

その後、午後から教育講演会が、平田オリザのコミュニケーション能力の必要性ということで、私のほうから a 1 a を通じまして講演を先生にぜひしてほしいということでお願いした件であります。この委員さん方にも聞いていただきたいなあというふうに思いますので、昼からよろしくお願いします。

その前の週の18日ですが、危機管理研修ということで、ことしからお願いしたスクールローヤーの先生の研修を学校の先生に対して行いますので、御興味があれば来ていただければいいかなあと思いますし、その18日の夜ですけれども、これも平田オリザなんですけれども、alaのこの冊子「ala TIMES」の中にチラシがございまして、まちが元気になる処方箋ということで、今回は認知症、孤立、そして介護する家族のケアなど、高齢者を取り巻く現状について話し合いというか、シンポジウムが行われます。ぜひお聞きになるとおもしろい話が聞けるかなと思います。よろしくお願いします。

以上、各課の所管事項の説明が終わりました。これについて、委員さんからの御質問等がございましたらお願いします。

○ **教育委員(小野口裕子君)** 文化財課のほうで、親子古墳教室とか、親子化石講座 とか、親子でそういう歴史に触れる何かをやるということがとてもいいことだなあと いうふうに、うれしいなあと思いました。 この間の視察でも古墳を視察してきましたので、本当に可児市も規模は違いますけれども、そういうものがございますので、大いにそういうことをやって、市民に一人でも多く興味を持っていただけるというのはとてもいい取り組みだなあと思いました。

それから、給食センターですけど、先月でしたか、ちょっと事故の報告を受けまして、 その後、けがをされた方はいかがでしょうか。

○ **学校給食センター所長(山口好成君)** 大変御心配をおかけしました。

事故に遭われた方は調理員で、公社の職員でございます。中指と薬指の2本をけがされまして、経過については順調ということを聞いております。ただ、引き続き経過観察が必要ということで、病院の診察を受けているということを聞いておりますが、ちょうど今、夏休みに入っておりますので、休暇をとって、自宅のほうで養生してみえるということでございます。

- **教育委員(小野口裕子君)** その方の補充はされているんですか、かわりの方とかは。
- **学校給食センター所長(山口好成君)** 補充については、ちょうど夏休みにもう入ってくるということで、職員の中で協力しながら対応されまして、補充についてはしておりません。何とか新学期からは勤めていただけるような状況かなというふうに聞いております。
- 教育委員(小野口裕子君) それはよかったですね。本当に危険ですので、細心の 注意でまた臨んでいただきたいなと思います。ありがとうございます。
- 教育長(篭橋義朗君) ほかに御質問等ございますか。

[挙手する者なし]

委員からの提案協議事項について

○ 教育長(篭橋義朗君) では、ないようですので、委員からの提案協議事項についてに入りたいと思います。

[「今回はありません」の声あり]

○ 教育長(篭橋義朗君) わかりました。

その他

- 教育長(篭橋義朗君) それでは、次にその他、次回の日程等について。
- 〇 教育総務課長(細野雅央君) それでは、来月8月の教育委員会会議につきましては、8月22日月曜日午前9時から市役所の4階の第1会議室で行いたいと思いますので、よろしくお願いをいたします。

それから、9月の日程の案でございますが、9月につきましてはちょうど議会、9月 定例会があるということ、あるいは祭日等もありますので日にちが限られてきますが、 9月26日の月曜日午前9時というようにしたいと思いますが、皆さんよろしいですか。

〔「大丈夫です」の声あり〕

- 〇 **教育総務課長(細野雅央君)** じゃあ、9月につきましては9月26日の月曜日午前 9時からを予定させていただきます。以上です。
- 教育長(篭橋義朗君) それでは、これより非公開会議でいいですか。

○ 教育長(篭橋義朗君) よろしくお願いします。

(以下平成28年9月1日から公開)

- **教育長(篭橋義朗君)** それでは、議事に入りたいと思います。 議案第17号 平成29年度使用教科用図書の採択についてを議題といたします。
- 学校教育課長(梅村高志君) よろしくお願いします。資料の1ページをごらんください。

議案第17号 平成29年度使用教科用図書の採択について。

可児市立の小・中学校において、平成29年度使用する教科用図書は、岐阜県教科用図書可茂地区採択協議会の選定のとおり採択するものとする。平成28年7月25日提出、可児市教育長 篭橋義朗。

これにつきまして、説明を担当の今井主任よりさせていただきます。

〇 **学校教育課主任指導主事(今井竜生君)** 教科用図書ですが、採択協議会で平成29 年度使用の教科用図書が選定されました。中身については別紙の1番になります。

本年度は、採択がえの年度ではありませんので、同様の教科用図書を選定するという 意味合いのものです。本日の会議で議決していただければ、協議会のほうに報告をして いきます。

会議録と採択結果一覧の公表は9月1日以降になりますので、別紙1の結果一覧については回収させていただきたいと思っております。以上です。

- O **教育長(篭橋義朗君)** 説明は終わったようですので、これについての質疑等をお願いしたいと思います。
- **教育委員(生駒隆昌君)** 教科書の選択についてはいろんなトラブルがあって、今回も最終的には変更はありませんでしたけど、県のほうでもいろいろ問題があったようですが、次回から、選択のときには、またどういった形でやるという指針というか、案も出ているわけですか。今までどおりというふうに認識をしておけばよろしいでしょうか。
- 学校教育課長(梅村高志君) 今回のケースを県のほう、国のほうも極めて重く受けとめまして、協議会のあり方についての留意事項というものが書面でおりてきております。したがって、今まで以上に厳しい状況の中での次回以降の採択がなされていくということになると思いますが、特に今回は教科書会社の意識とか構えについて、法に抵触するところが見られましたので、そちらとも相まって、次回からの非常に厳しい、厳格な採択になっていくものと考えております。以上です。
- 教育委員(生駒隆昌君) ありがとうございます。
- **教育長(篭橋義朗君)** ほか、ございませんでしょうか。

[挙手する者なし]

○ **教育長(篭橋義朗君)** 今回は現状を継続するという案ですので、特に問題はないかなと思いますので、採択についてはこの提案に異議なしということで臨みたいと思います。よろしくお願いします。

それでは、次に議案第18号 要保護及び準要保護児童生徒の認定についてを議題とい

たします。

(以上平成28年9月1日から公開)

(以下非公開)

(以上非公開)

閉会の宣告

O 教育長(篭橋義朗君) それでは、以上で教育委員会については全て終わりました ので、これにて今回の教育委員会は閉会をいたします。ありがとうございました。

閉会 午前10時24分